

西歴1948 謹賀新年

春の世が張り切る常磐炭田

民主日本産業なぐりすて、心から誇りから入坑することにして、再建の第三年資一體となつて祝賀、つた、なま各ヤマトも目の新春を迎へ、新しい覚悟を現下産業の花形として、また常磐炭田誓つた、かくて古河好タツプリふところも豊各ヤマトでは、開炭を始めて早いものに、この不漁による閉昨年見事全開は新春一日のみで切り寂さをよそに、このの各炭田を尻目に倍以上の成績を示したので、今年も完全に他を制し、常磐炭田の誇を高く示すとともに、祖國のため目標三千三百萬トン達成の急先ぼうとならうと張り切り各ヤマトも配給の酒タバコに昨年の一切の苦労をか絹クツ下の

お年玉

女学校上級生に
女學生にうれしのお年玉一アメリカ向輸出用婦人極上絹クツ下が需用減で十五萬六千足が残り、政府では春のお年玉として女學校の上級生達にもれなく一足ずつ配給する價格は百八十圓見當の丸公でいく

石城早稲田會

四日本社樓上に石城早稲田會では勿來會と共催して四日午後二時から本社ホールで師省中の學生も含めて早稲田大農校友會大會を開催、同校の復興問題をその他を協議する

乗車券制限も十日後は解除

の乗車券制限は新春早々十日後は解除平常に復されることになつた

今年も全國の最優位目指して

民主日本産業なぐりすて、心から誇りから入坑することにして、再建の第三年資一體となつて祝賀、つた、なま各ヤマトも目の新春を迎へ、新しい覚悟を現下産業の花形として、また常磐炭田誓つた、かくて古河好タツプリふところも豊各ヤマトでは、開炭を始めて早いものに、この不漁による閉昨年見事全開は新春一日のみで切り寂さをよそに、このの各炭田を尻目に倍以上の成績を示したので、今年も完全に他を制し、常磐炭田の誇を高く示すとともに、祖國のため目標三千三百萬トン達成の急先ぼうとならうと張り切り各ヤマトも配給の酒タバコに昨年の一切の苦労をか絹クツ下の

年頭の詞

昭和二十三年終戦第三回の新春を迎ふるに當り、まことに感慨無量なるものがあります。願ひますれば昨年八月は天皇陛下を、お迎ふるの光榮を忝うし全町民は勿論地方民無限の感激を深う致しました。此盛事を始め政治経済思想文化等あらゆる生活面に變轉極まりなき多事多難の年でありました。然るに今や再建日本の前途遂に於て殊に講和會議開催も豫想せらるるの秋に當り、吾等はお互に國民的使命の重大性を自覺し、協心協力相互の信頼と同情とを勤勞を第一として一歩一歩雄々しく起ち上り再建の世界歴史上に素晴らしい實績を擧げ度いと切に念願致して居るものであります。

足跡の活潑

石城會を改組し、造士會の新發、濱の正月、は極めて

石城會を改組し、造士會の新發、濱の正月、は極めて

米配給の一年令更新日割

更新せぬと配給停止

明けて三歳に及ぶと女子商生十名のなつた赤ちや應援を受けて二日から二日割で各配給所毎に米通帳の年齢更新をする、なおこの更新を受けないものは配給が停止されるから注意されたいことである

◎二日第一配給所(材木町)◎三日第四(二丁目)◎三日第四(二丁目)◎三日第四(二丁目)◎三日第四(二丁目)

新春號

四倉松葉會の機關紙の充實

地方文化運動の急先鋒として活潑な活動をつづけている四倉町松葉會では機關誌松葉通信を發刊、文化はもちろんだ地方自治の健全な民主的發展に大きな足跡を示し、既に第六號まで發刊して、いよいよ新春を迎えたが新報社には代議士關内正一氏作家関宮茂輔氏、大學教授山崎省吾氏等一流名士の大論評論等も巻頭に飾り非常に充実した中央一流誌に劣りなれば六日まで休むがらぬ立派なものを作りその他の關係は全部元あげ、町民はもとより日も休まず大衆のため地方民に大きな期待を執務するところである

平活版所 坂本紙店 平市一丁目電一八	組寄片 片寄傳右工門 平市場土 12	新妻種次 セメント瓦工業所 平市四丁目(電七六)	水野化粧院 水野冬子 平市南町電六七	水野自動車工場 平市南町	飯岡組 社長 飯岡敏弘 土建請負 本社 平市南町 電七五九 支店 福島市橋本町一六一	鶴屋旅館 平市南町電二二三
エンタープライズ洋品店 平市一丁目電一〇二八	芹澤政資 平市南町電四七	三浦商會 小型自動車部シン部 平市三丁目電九〇七	安田善一 醫學博士 小名浜町沖見町TEL241	角忠書店 さきさきはんや 平市一丁目電一八五	常磐屋時計店 平市一丁目電三三九	若松洋装店 若松マシ商會 平市南町電九二八
矢吹醫院 院長 矢吹六一郎 平市南町 TEL.828	江尻功造 湯本町電四一	日野利春 湯本町電四一	新妻稔 湯本出張所 福島縣食糧營團	片倉工業株式會社 工場 長 中村芳平 平市三倉 電八一、八二	常磐炭鑛株式會社 電(平)八四〇(内郷)五七七	古河鑛業好間鑛業所 電(平)八三三
新日本アンプル工業有限會社 取締役代表 橋一三郎 平市五丁目電七九	新星藥品工業株式會社 平市大町(電三五三、六六八)	新星硝子工業株式會社 平市南町三二(電七一四)	火星貿易株式會社 東京都日本橋區本町四ノ八	國際電球株式會社 取締役社長 園部義雄 平市新川町 電二一八	片倉工業株式會社 工場 長 中村芳平 平市三倉 電八一、八二	常磐炭鑛株式會社 電(平)八四〇(内郷)五七七
皆川食品工業所 所長 皆川 太丸 江名町大倉下神字橋取 地立地電(小)三三一	平地區古物商業協同組合 組合員一同	松崎硝子製作所平工場 平市新川町電六九七	福島トヨタ販賣株式會社平支店 平市日見町 電二二三	松崎硝子製作所平工場 平市新川町電六九七	平地區古物商業協同組合 組合員一同	皆川食品工業所 所長 皆川 太丸 江名町大倉下神字橋取 地立地電(小)三三一

吾輩は鼠である

お餅失敬の活劇

吾輩は鼠である、今年も少しばかり食べてるヨウ...

謹賀新年

Advertisement grid for various businesses including 三井醫院, 大黒屋, 世界館, 飯田カメラ店, 平A社, 聚樂館, 旭自動車工業株式, 平麻雀俱樂部, 柳内商店, 松本藤太郎, 鈴重興行社, 鈴木重雄, 隅川製材所, 隅川仁治, 大和屋, 岡万年筆店, 菊屋樂器店, 石川シンガ商會, 認公東北高等洋裁學院, 山吉商店, マルトモ書店, マルトモ食堂, 谷口醫院, 院長 谷口孝雄, 尾張屋商店, 深谷靴店, 橋本合資會社, 代表社員 橋本義司, 平土建請負組合, 常磐交通自動車株式會社, 代表 野崎滿藏, 福島縣靴商工業聯合會平支部, 代表 大塚鳳三郎, 組合員一同, 磐城通運株式會社, 取締役社長 鈴木條三郎, 平製氷株式會社, 取締役社長 伊藤東一, 平海産物荷受組合, 平海産物共同販賣組合, 株式会社大阪造船所平製鋼所, 所長 福地 敦, 平地區燃料配給組合

西歴1948 謹賀新年

平東寶の登場に競う映画界

喜ぶファン連中

入場料金は改稱して映畫常設館に
くらあがつて轉向したので、市内の
も映畫館だけ常設館は四館となつた
は、いつも大わけだけに、この新し
入場員、インの相手を迎えて既設三
フルの波はこ館も必死、平東寶は新
には余り影響もないといふ民劇以來の秘
らしい、それだけに新
春を迎えた各市内の常
設館の張り切りも大
したもので、殊に唯一の
劇場として大衆に喜ば
れてきた民衆劇場もい
よ、新春から東寶と
契約、名前も平東寶と
たい正月ではある

四館の初春興行

豪華プロでお目見得

平東寶の登場にバツと
活氣づいた平映畫界の
初春興行プロは次のと
ありで、ファンにとつ
ては見逃せない豪華プ
ロづくめである

- ◎三日まで 西部を
駆る戀
- ◎四日一十三日 青
空に踊る
- ◎十四日一十九日
極樂捕物帳
- ◎二十日一二十六日
海賊ブラット
- ◎二十七日一二月二
日 焰の女
- ◎三日まで エノケ
ンの彌次喜多
- ◎四日一八日 愛染
かつら前篇
- ◎九日一 一日 全

西村屋藥局 鈴木新右工門 平市一丁目三三 電話三五〇	丸一製材所 瀧口 豊 平市彌宜町 電話五六・二九〇	湯本注文洋服 工業組合 能上洋服店 信濃洋服店 橋本洋服店 佐川洋服店 原田洋服店 吉田洋服店 大竹洋服店 泉原洋服店	千葉齒科醫院 千葉英一 湯本町三丁目二 (電話一四二)	加藤齒科醫院 加藤惣市 湯本町上中町 (電話一七〇)	志賀子之松 平市四軒町	甲陽館 平市田町電一四八	野内商會 セメント瓦製造販賣 建築材料各種販賣 平市四丁目電一一	色川機械店 製材工真鍮木製材機 平市橋本小路一 電話三四一	鹽谷工業所 平市五丁目 電話四八〇
--	---	---	---	--	-----------------------	------------------------	--	---	--------------------------------

山家メリス店 平市一丁目電六〇五	綿引印刷店 平市二丁目電四二二	松尾醫院 院長 松尾正平 主任助産婦 澤内百合子 平市南町根本醫院跡 電話 34番	ふでや洋品店 北林俊雄 平市三丁目	金光堂時計店 平市五丁目電一九五	森下商店 平市二丁目	エビスマ 洋品店 平市彌宜町 電話四三六	高木屋食料品店 平市三丁目電四四七	湯本履物商組合 太平履物店(上町一四四) 成徳履物店 徳田履物店 吉松履物店 青柳履物店 湯本履物店 (天全庵)	湯本美容組合 草野パーマネット ミトヤパーマネット ミヤコパーマネット フタバパーマネット スズランパーマネット	緑川秀男 田人村	宮本工業株式 植田工場 工場長 平山惣吉 植田町字町後	森合芳男 電七二	四倉瓦製造所 四倉町原田 電一一五	萬年瓦工業會社 四倉町電三六	四倉漁業會 會長 長谷川長太郎 四倉町電一一二	警城セメント株式 會社 四倉町字原田七〇
----------------------------	---------------------------	--	--------------------------------	----------------------------	----------------------	-----------------------------------	-----------------------------	--	--	--------------------	---	--------------------	--------------------------------	--------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------

福島縣選別石炭商工業 組合 理事長 山沼龍輔 専務理事 三上保治 理事 遠藤源七 吉田長太郎 永山勇太郎 蒲田正太郎 生田正利	東北配電平營業所 平市五丁目電六〇	平銀座街親和會員一同	海外引揚者磐城連盟 委員長 松本久吉 副委員長 石山幸一 副委員長 本郷元美	海外引揚者連盟平支部 支部長 石山幸一 副支部長 花澤行雄 副支部長 藤田力	大和拓殖内郷事業社 所長 蒲生正利 事務局長 眞壁市實 社長 伊藤嘉市	大和炭礦株式會社 取締役社長 鈴木傳明 平市仲町一四 電話六〇三	大井川鑛業所 有限 代表取締役 大井川幸隆 平市仲町一〇 電話一九三	株式福島無盡金庫 平營業所(電一三二) 湯本支店 平市彌宜町一六 小名濱出張所 湯本町三丁目四一九 小名濱町中町町	程塚鐵工所 合資會社 平市彌宜町 電話九七三
--	-----------------------------	-------------------	--	--	---	---	--	--	-------------------------------------

品川白煉瓦株式會社 湯本工場 工場長 服部梅雄	植田土木監督所 所長 藤田太起 外職員 一同	吳羽化學工業株式會社 工場長 長谷川孝七 石城郡錦町	四倉造船所 有限會社 取締役社長 長谷川周一郎	小名濱造船所 有限會社 小名濱町字架町一	湯本電氣商工組合 大上電氣會 上川電氣會 吉野電氣會 齊藤電氣會 伊藤電氣會 林電氣會 丹野電氣會 丹野電氣會 丹野電氣會	湯本溫泉旅館組合 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二 乃木旅館 電話一〇二	石城地區婦人美容協同組合 事務所 平市三丁目四十二番地 理事 山田美津子 理事 山田美津子 理事 山田美津子 理事 山田美津子 理事 山田美津子 理事 山田美津子 理事 山田美津子 理事 山田美津子 理事 山田美津子 理事 山田美津子	常磐電機工業協同組合 平市仲町一四
--------------------------------------	-------------------------------------	---	--------------------------------------	-----------------------------------	---	---	---	-----------------------------